

「ラグビーワールドカップ2019」の熊本招致実現に関する決議

2019年に日本で初めて開催されるラグビーワールドカップは、オリンピック、サッカーワールドカップに並び、世界の200を超える国・地域でテレビ放映され、延べ42億人が視聴する世界的なスポーツイベントである。

本県では、この7月に「ラグビーワールドカップ2019熊本招致委員会」を立ち上げ、関係機関が一体となった招致活動を進めている。

また、9月には熊本商工会議所から「2019ラグビーワールドカップの熊本誘致を支援する声明」が出されるなど、招致に向けた県民の機運も高まっているところである。

本県でのラグビーワールドカップ2019の開催は、同年に熊本開催が決定している女子ハンドボール世界選手権大会とともに、熊本の存在感を世界中に発信する大きな契機となり、海外からの交流人口の増大、スポーツを通じた地域振興などに大きく寄与する。

さらには、このような世界最高峰のイベントが熊本で開催されることにより、県民に「感動」を、次世代を担う子どもたちには「夢」や「希望」を与え、何よりも故郷を誇りに思い、世界を身近に感じることができる絶好の機会となるものと期待される。

よって、熊本県議会は、熊本でのラグビーワールドカップ開催実現のため、熊本県、熊本市、関係団体及び県民等とスクラムを組み、招致に向けて積極的に活動するとともに、熊本での開催が決定されるよう強く求めるものである。

以上、決議する。

平成26年12月18日

熊 本 県 議 会